

# JAの成長戦略と総合与信管理実践セミナー

## ～総合与信管理の理論と実践～

主催：(株)協同経済経営研究所、(一社)CRD協会

### ■開催概要

平成31年度以降、JA改革による信用事業譲渡を現実的に意識せざるを得ない状況です。総合JAとして将来に亘り、継続していくためには、総合事業として安定収益を確保することとJAが地域金融機関として地域や農業、組合員に対して金融仲介機能を十分に果たせるかが問われることとなります。総合事業としての強み、地域密着の強み、組合組織としての強みを生かした総合与信管理の実践を通じた金融庁のいう地域金融仲介の強化と新たなJAの成長戦略の展開が出来るようその理論と実践を学びます。

また、JAの強みを生かした総合与信管理の実践の理論と実践に向けた実際のシステムの操作と運用についても学習していきます。

■日時	平成30年8月 8日(水) 13時00分～17時30分	■対象	JAの役職員
	8月 9日(木) 9時00分～17時00分		■定員
■会場	8月10日(金) 9時00分～17時00分	■主催	(株)協同経済経営研究所 (一社)CRD協会
	(社)CRD協会 住所：東京都中央区日本橋人形町2丁目26-5 ※次ページ地図をご参照ください。		■協賛
■受講料	CRD会員25,000円 一般35,000円(税抜き)	■後援	
	※テキスト代を含みます。なお、テキストの販売は行っていません。		■振込先

### ■カリキュラム

日付	時間	科目	内容	講師	
1日目 8月8日(水)	13:00 ～13:05	開講	<b>主催者あいさつ</b>		
	13:05 ～14:00	講義1 (55分)	<b>総合与信管理の実践と新たなJAの成長戦略</b> JA改革の進展と信用事業奨励金水準の見直しに伴い信用事業譲渡の課題が現実の課題になっている。JAの総合事業、地域、組合員をベースにした総合与信管理による新たなJAの成長戦略の展開と与信評価の考え方について学習する。	株式会社 協同経済経営研究所 専務取締役 加島 徹氏	
	( 休憩 15分 )				
	14:15 ～15:00	講義1 (55分)	<b>総合与信管理システムの概要と特徴</b> 総合与信管理システムの概要ならびに特徴について解説を行う。システムの特徴を述べたうえで、総合与信管理の仕組みを解説したうえで実際のシステムを運営するうえでJAが準備すべきこと、運営にあたっての留意点を述べる。	株式会社 協同経済経営研究所 専務取締役 加島 徹氏	
2日目 8月9日(木)	15:00 ～17:00	講義3 (120分)	( 随時休憩時間を挟みます ) <b>総合与信管理による信用力評価と途上管理</b> 総合与信管理システムによる定性、定量に基づく信用力評価の実際について学習する。財務分析による実態修正の方法や実態修正に基づく定量評価方法と与信評価への反映方法ならびに定性評価の仕組みとネガティブ評価の方法について学習する。	株式会社 協同経済経営研究所 専務取締役 加島 徹氏	
	9:00 ～12:00	講義4 (180分)	<b>総合与信管理による信用力評価と途上管理</b> 総合与信評価の結果を基に営業方針の策定や渉外における訪問履歴の蓄積と分析からマーケティングへの応用と対策の構築方法ならびに格上げ、格下げの情報から債権の途上管理への応用について学習する。 ( 随時休憩時間を挟みます ) <b>BIを活用した貸出金のポートフォリオ分析と営業戦略</b> 貸出から収益を安定的に確保していくためには貸出金についてもポートフォリオの管理という考え方が必要になる。BIツールによる貸出データの分析を基に営業戦略への応用、リスク管理への応用について学習する。 ( 昼食休憩 60分 )	(株)協同経済経営研究所 取締役専務 加島 徹氏	
	13:00 ～15:00	講義5 (120分)	<b>財務分析の基礎知識(法人)</b> 財務三表(B/S・P/L・C/F)における、主要な財務項目を分かりやすく説明すると共に、財務分析をする際に見るべきポイントを具体的に解説する。特に、C/FについてはCRDデータを活用した分析結果を基に、その重要性を述べる。 ( 随時休憩時間を挟みます )	(一社)CRD協会 営業推進第一部長 服部 和彦氏	
	15:00 ～16:00	講義6 (60分)	<b>財務指標に基づく財務分析</b> 主要な財務指標として8指標をピックアップし、CRDデータから算出した「実績デフォルト率」を基に、各財務指標の危険水準を「モノサン」として把握することにより、対象企業の財務面の良し悪しをザックリと把握できるようにする。 ( 随時休憩時間を挟みます )	(一社)CRD協会 営業推進第一部長 服部 和彦氏	
16:00 ～17:00	講義7 (60分)	<b>事例企業の財務分析</b> 講義5・講義6での学習内容を踏まえて、事例企業(CRD工業)データを活用して、実際に各自で財務分析を行い、財務面の良し悪しをザックリと把握する。その後、講師よりB/S・P/Lの見べきポイントを具体的に解説する。	(一社)CRD協会 営業推進第一部長 服部 和彦氏		

## ■カリキュラム

日付	時間	科目	内容	講師
3日目 8月10日 (金)	9:00 ～12:00	講義8 (180分)	<b>CRD法人モデルの概要説明【CorpsB・メインモデル】</b> スコアリングモデルの基本的知識を分かりやすく説明した上で、法人の定量評価に活用するCorpsB・メインモデルについて、特徴及び構造、デフォルト確率算出までの流れ、説明変数となる財務指標、評価結果の精度等を解説する。 ( 随時休憩時間を挟みます ) <b>スタンドアロン端末による法人モデルスコアリング</b> 現場で活用するスタンドアロン端末を用いた操作実習を行う。事例となる法人データをスタンドアロン端末に入力すると共に、作成した帳票類を基に、CorpsB・メインモデルの評価結果を解説する。 ( 昼食休憩 60分 )	(一社)CRD協会 理事・営業総括部長 八木 健祥 氏
	13:00 ～14:00	講義9 (60分)	<b>CRD個人事業主モデルの概要説明【PropS】</b> 個人事業主の定量評価に活用するPropSについて、特徴及び構造、デフォルト確率算出までの流れ、説明変数となる財務指標、評価結果の精度等を解説する。 ( 随時休憩時間を挟みます )	(一社)CRD協会 営業推進第二部長 松本 洋正 氏
	14:15 ～16:30	講義10 (135分)	<b>スタンドアロン端末による個人事業主モデルスコアリング【不動産・農業所得用データの一般用への変換】</b> 現場で活用するスタンドアロン端末を用いた操作実習を行う。事例となる個人事業主データをスタンドアロン端末に入力すると共に、作成した帳票類を基に、PropSの評価結果を解説する。 なお、個人事業主データの入力に当っては、一般用がベースとなっていることから、不動産・農業所得用データについては、一般用へ変換した上で入力する必要がある。 ( 随時休憩時間を挟みます )	(一社)CRD協会 営業推進第二部長 松本 洋正 氏
	16:30 ～16:55		全体質疑 (25分)	
	16:55 ～17:00	閉講	主催者あいさつ	

### ■お申し込みにあたって

- 別添のセミナー申込書を記入のうえ下記の問い合わせ先にFAXしてください。
- 受付後、事務局からEメールで受講票をご連絡します。
- お申し込み、お問い合わせは全国共同出版までお願いいたします。

### ■会場アクセス

- 羽田空港より、京浜急行・都営地下鉄浅草線人形町駅下車  
・・・A3出口より徒歩1分
- 東京駅よりJR山手線新橋駅乗り換え都営地下鉄浅草線人形町駅下車
- JR山手線秋葉原駅乗り換え東京メトロ日比谷線人形町駅下車

### ■お問い合わせ先

全国共同出版株式会社  
 セミナー事務局(担当:村田)  
 TEL:03-3359-4815 FAX:050-3730-0059  
 Eメール:murata@zenkyou.com

### ■会場周辺地図



〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-26-5 NEX人形町ビル7階  
 一般社団法人CRD協会 TEL:03-6667-1750(代表)